

千葉県護国神社 令和7年度秋季大祭奉仕活動

千葉県護国神社は、戊辰の役から大東亜戦争に至るまで、国事国難に殉ぜられた千葉県出身並びに縁故ある方々の英霊を奉斎しており、現在の合祇祭神は5万7千余柱であります。

10月10日(金)、令和7年度千葉県護国神社秋季大祭が厳かに斎行されました。

今年は終戦80年にあたり、天皇陛下から幣帛料が御奉納されましたので、秋季大祭に併せて、終戦80年奉幣臨時大祭も斎行されました。

◆ 7年10月4日(土) 0830～1000 境内の清掃奉仕

10月10日に斎行される秋季大祭の準備として、境内の清掃奉仕を実施しました。

青木副会長(木更津支部)、三浦理事役(千葉美浜支部)、伏見理事役(千葉若葉支部)、千葉若葉支部 二瀬会員、土井会員、前田会員(R7新会員)、木更津支部 垣野会員、山武東金支部 鈴木会員(千葉県郷友会会長)、沼南支部 渡辺会員、米谷会員の計10名の会員が参加しました。また、千葉県郷友会から、4名が参加されました。

いつ雨が降り始めるかと心配しながら、会員は到着次第作業を開始しました。

慣れた手つきで境内の落ち葉集積、除草作業、枯れ枝の伐採、灯籠の手入れ及び台座の苔落としなどを実施しました。

作業終了後、自己紹介など会員相互の歓談により親睦が図られました。





- ◆ 7年10月10日(金) 0800～1015 唐櫃奉昇(からつき ほうよ)
千葉若葉支部 生見支部長及び二瀬会員が参加しました。
初めての参加でしたが、堂々と任務を果たされました。



0830～1100 車両統制

櫻井千葉稲毛支部長、増山白井支部長、金井市川支部長、千葉若葉支部 前田会員及び柏支部 笠水上会員の計5名で神社専用駐車場及び臨時駐車場の車両統制、並びに参列者の誘導を実施しました。



式の最後に竹中宮司から、今回も千葉県隊友会、千葉県郷友会の奉仕活動のお陰で秋季大祭を無事に斎行できた旨のお礼のお言葉がありました。

最後に竹中宮司を囲んでの記念写真を撮りました。



千葉県護国神社担当理事役 三浦 洋